

## 親しみを込めて 「ドイツさん」



約 100 年前の久留米市に第 1 次世界  
大戦のドイツ兵捕虜が収容されていま  
した。市民からは「ドイツさん」と呼ばれ、  
さまざまな交流を行っていました。彼ら  
は西欧の文化や工業の技術などを広め、  
市の発展に貢献しました。

\* 久留米「第九」初演 100 周年記念

\* 障害者差別解消へ合理的配慮を考える

\* シリーズ「地おこレター」

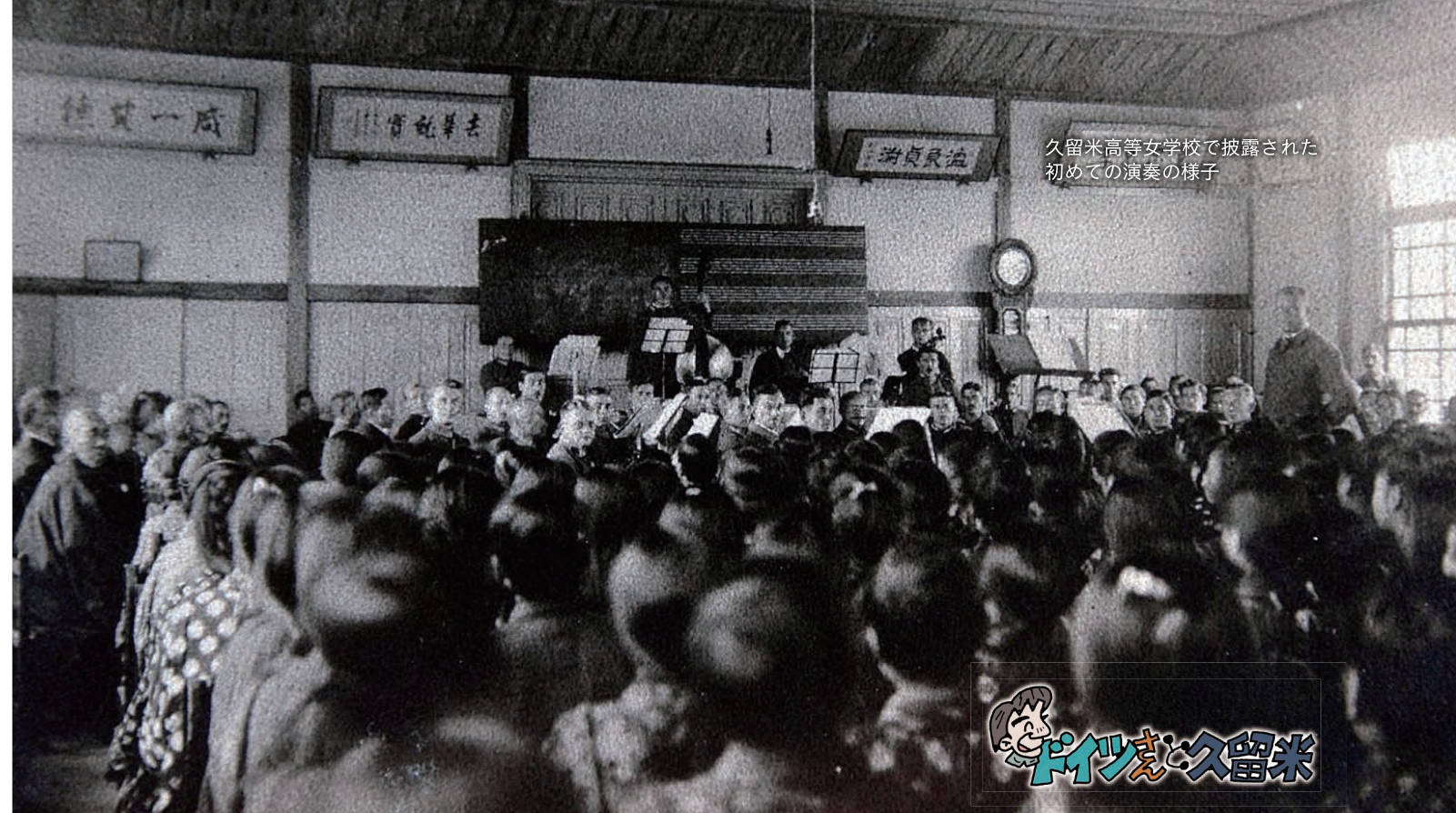
\* くるめ学生通信







本番に向けて、ドイツ語で練習を重ねます



久留米高等女学校で披露された初めての演奏の様子



久留米初演100周年記念

# 市民と九響が「第九」を演奏

久留米に収容されたドイツ兵によって、1919年に第九が演奏されました。市民が第九を鑑賞したのは、日本で初めて。初演から100年を経て12月28日(出)に、久留米シティプラザで九州交響楽団と市民で作る合唱団が演奏します。

## 1300人が生活

約100年前、現在の国分町にドイツ兵捕虜の収容所がありました。国内最初で最大の収容所で、1300人以上を収容。兵士たちは条約の下、安定した暮らしを送り、元の職業や特技を生かして多様な活動を行っていました。

市民との関係はとても友好的で、さまざまな交流がありました。人々は親しみを込めて彼らを「ドイツさん」と呼びました。彼らは近代西欧の文化、ス

ポーツ、工業の技術などを広め、久留米のゴム産業を中心とするものづくりのまちへの発展に大きく貢献しました。

## 学生へのお返しで演奏

大正8(1919)年、久留米高等女学校(現明善高校)の生徒がドイツ兵になぎなたの演舞を披露しました。そのお返しとして、ベートーベン交響曲第9番第2・3楽章が演奏されました。これは日本で初めて市民が「第九」の演奏を鑑賞したものでした。この演奏から今年で

100年目となります。

市制施行130周年記念事業の一つでもある、「第九」の初演100周年記念演奏会に向け、8月に「久留米第九を歌う会」合唱団が発足しました。市内外から参加する約240人が、ドイツ語で合唱します。九州交響楽団と合唱団が織り成す第九は本場さながらです。

## ドイツさんを語り継ぐ

合唱団発足の中心となったのが、「久留米第九を歌う会」副会長の木村清吾さんで、合唱の指導を行っています。木村さんは「人や物の歴史に比べて、久留米と第九のような歴史的背景や、文化を残していくのは難しい。せっかく久留米には第九が市民に向けて初めて披露されたという縁があるので、これを大切にしたいと思いました」と話します。

ドイツ人久留米俘虜収容所と久留米の関係は、偶然が生んだ奇跡でした。今回の演奏会や企画展を通して、さまざまな「ドイツさん」を知ることができます。これをきっかけに、市は、ドイツさんとのつながりを市民の皆さんと共有。ユニークな歴史遺産として将来に語り継いでいくよう、取り組みを進めます。



■木村清吾さん (榎原町)

## 【久留米初演100周年記念演奏会「ベートーベン第九」】

- 日時 12月28日(出)、開場14時、開演15時
- 場所 久留米シティプラザ・グラントホール
- 料金 全席自由2500円、当日は500円増し。チケットは同プラザ、石橋文化センター、木下楽器店、カワイ楽器久留米店
- ◎文化振興課 (☎0942・309224、FAX0942・309714)



**久留米に響く「第九」の調べ**

【企画展】日時 12月18日(水)から28日(出)までの10時～17時 ■会場 久留米シティプラザ 展示室 ■内容 第九の久留米初演100周年記念演奏会に合わせて、久留米に残るドイツ兵捕虜の足跡を写真や資料などで紹介

◎文化財保護課 (☎0942・30・9322、FAX0942・30・9714)

収容所内では捕虜による演劇も行われました







手話の会定例会の様子。久留米市聴覚障害者協会の皆さんが手話で話をして、その内容を理解する練習を行います。写真は、聴覚障害者の発表に手話で拍手を送っているところです

## 合理的配慮とは…?

障害のある人と障害のない人の人権が平等に守られるよう、一人ひとりの特徴や場面に応じて起こる困難さを取り除くための調整や変更のこと。日本では、平成28年4月に施行された障害者差別解消法で定められています。

具体例として「車いす利用者に対して段差があったらスロープを渡す」、「障害の特性に応じた休憩時間を調整するなど、慣行の柔軟な変更」、「意思疎通が得意な人に、実物や絵、写真などを使って分かりやすく説明」などが挙げられます。

内閣府ホームページ  
合理的配慮等具体例  
データ集へ



詳しくは  
QRコード

## 障害者差別解消へ合理的配慮を考える

# 手話通訳が担う心のつながり



合理的配慮として情報バリアフリー化が求められる一方、ニーズに対して手話通訳者は不足。聴覚障害者の「情報の保障」は確立できていません。背景や聴覚障害者を取り巻く現状、解決すべき課題、手話通訳者としての思いを聞きました。

「手話の会が要らない社会が理想ですけどね」と、伊藤民子さん。笑顔で話します。

### 認知されていなかった手話

久留米手話の会は昭和48年、手話通訳を行うボランティア団体として発足しました。当時、市内に手話通訳者はゼロ。手話は社会に認知されていませんでした。聴覚障害者の多くが人前で手話を使うことを避け、ろう学校でも正式なコミュニケーション手段ではありませんでした。しかし、だんだんと手話が言語として認識され始めました。聴覚障害者が主役のテレビドラマ「愛していると言ってくれ」「オレんジヤーズ」などが放送されると、多くの人が手話に関心を持ちました。久留米市でも、通常は年間30人ほどの手話教室の申し込みが、100人



伊藤民子さん（津福本町）  
久留米手話の会で派遣部長を務める。同会での手話ボランティア活動歴は約40年以上

以上になるなど、関心の広がりを見せていました。

### 増えない担い手

現在の会員は77人。徐々に減る会員数と高齢化が課題となっています。一人前になるまでに5年かかるという手話通訳者のハードルは高く、共働きの増加などを背景に、成り手が減っています。伊藤さんは「手話通訳が仕事として認められないことも一因」と言います。

久留米市の手話通訳者の派遣制度は、障害者福祉課と手話の会が担っています。聴覚障害者本人、施設や主催者からの申し出に応じ、病院受診や行政手続き、講演会やイベントへ。時には警察や裁判所での手続きにも同席します。

「緊急の申し出にはできるだけ対応していますが、病院に付

き添うにも日程調整が必要です。普通、自分が都合の良いときに行きたいですよ。行政機関や大きな病院などに手話通訳者が常駐していれば、聴覚障害者の必要とする情報が保障されます。手話通訳が社会に認められ、仕事として活躍できれば、成り手も増えると思います。」

### 通訳は信頼関係

近年、技術の発達により聴覚障害者へのサポートも充実してきました。声で発した言葉を、スマホの画面に文字として表示する無料アプリなどもあります。では、手話通訳は不要なのでしょうか。「手話通訳は『心のつながり』も担います。だから寄り添える『信頼関係』が必要なんです」と伊藤さんは言います。IT技術の革新や先進的な機器があれば情報は伝わりやすくなります。でも、コミュニケーションは単なる情報伝達だけではありません。相手の気持ちを感じ、心をつなぐ。それが無いと十分とは言えませんから。」

### コミュニケーションの障害

伊藤さんは、聴覚障害を「コミュニケーションの障害」と言います。ある小学校の授業を例に挙げました。

「聴覚障害者が小学校に招かれて話をした時のことです。災害時の心配をした児童に聴覚障害者が言ったのが、『警報が聞こえないことも不安だけど、避難所で情報が聞こえない、人と話せない、人とつながりにくい中、今起こっている事が分からない不安や恐怖は、皆さんの数十倍だと思います。また、別の児童の『普段の暮らしでうれしい瞬間はどんな時?』という質問に、ある聴覚障害者はこう言ったんです。『聴こえないと知った上で、手話ができない人が何とかコミュニケーションを取ろうとしている。そういう時だよ。』」

### 伝えたい思いが安心を生む

手話の会が要らない社会が理想と言った伊藤さんは、「いろんな人が聴覚障害者とコミュニケーションを取ろうと思う意思が大切」と訴えます。コミュニケーションは、手話だけでなく筆談や身振り、空書きなど、いろんな手段があります。「相手に伝えたい」と思う人が増えれば、きっと聴覚障害者の安心は大きくなるはず。」

◎障害者福祉課（☎0942・30・9035、FAX0942・30・9752）

## チョットだけでも手話に挑戦

暮らしの中で聴覚障害のある人と接したとき、あなたからあいさつをしてみても。簡単な手話でもコミュニケーションのきっかけになります。

### ※話しかける前に…

聴覚障害者に話し掛ける時は、まず目を合わせましょう。目が合わない時や後ろから話し掛ける時は、驚かせないように、自然な強さで肩をたたいてください。

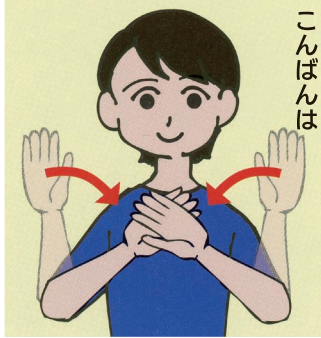
おはようございます



こんにちは



こんばんは



ありがとうございます



何？どうしました？



### 手話の会は見学歓迎

事前に連絡すれば、会を見学できます。えーるピア久留米で、毎週火曜19時～21時、水曜10時～12時に活動しています。問い合わせは伊藤さん（☎0942・38・7048、FAX0942・37・3999）まで。



## 地域産業を支える2事業所と15人を表彰

11月15日、久留米市内のホテルで、雇用優良事業所と技能・技術奨励者の表彰式が行われました。

雇用優良事業所表彰では、地域の雇用促進・安定のため、障害のある人の雇用や女性労働者の活躍推進などに積極的に取り組んでいる事業所を表彰しました。技能・技術奨励者表彰は、技能・技術者の社会的・経済的地位の向上と地域産業の発展の

ため、各分野の第一線で活躍し、後進育成などに尽力した人を表彰するものです。

大久保勉市長は表彰式で「久留米市は住みやすさ日本一を目指して地方創生、経済成長と雇用のまちづくりに取り組んでおります。地域産業を支えている皆さんとの協働が何よりも重要です。久留米の産業の振興や業界の発展に多大な貢献をしている皆さんに、心から敬意を表し

ますとあいさつを述べました。表彰を受けた皆さんは次の通りです。(敬称略)

### 雇用優良事業所

- 障害者雇用優良事業所 社会福祉法人ひじり会
- 女性労働者活躍推進事業所 西日本産業界株式会社

### 技能・技術功労士

- 富安啓義(植木職・三潴町)

- 中野一彦(配管工・善導寺町)
- 中村茂(ガーデンデザイナー・大橋町)
- 鷺頭稔(菓子製造工・原古賀町)

### 技能・技術優秀士

- 伊藤靖広(塗装工・善導寺町)
- 江上尚紀(植木職・三潴町)
- 岡崎正大(ゴム製品製造工・榎原町)
- 杉本智波(看護師・東合川町)
- 鶴元敬(電気技能士・八女市)
- 林公宏(バーテン)

- 久本榮二(表具技能士・通外町)
- 松岡謙太(防水工・北野町)

### 青年技能・技術優秀士

- 江口昂行(防水工・野伏間)
- 武石周三(介護福祉士・国分町)
- 山田恭也(配管工・高良内町)



来賓、主催者と記念撮影する表彰を受けた皆さん

## 農業振興に貢献した12人を表彰

農業功労者・ふるさと農業奨励賞・農業名人

11月9日に久留米百年公園で農業功労者、ふるさと農業奨励賞の表彰式と農業名人の認定式がありました。久留米市の農林水産業の発展に貢献した皆さんは次の通りです。(敬称略)

### 農業功労者

- 高田正文(高野) ■執行忠男

### ふるさと農業奨励賞

- 田中大輔(田主丸町) ■松隈英子(北野町)
- 中園尚寿(城島町)

### 農業名人

- 倉富孝(シクラメン作り・田主丸町)
- 農政課(☎0942・30・9163、FAX0942・30・9717)



表彰式が行われた農業まつりのステージ上で記念写真

## ミュージアムクリスマス

## 園内が光に包まれる

### キャンドルにメッセージを

12月13日(金)から25日(水)まで、石橋文化センターでミュージアムクリスマスが開催されます。期間中の金曜から日曜まで、24日(火)、25日(水)の17時〜20時は、ライトアップ&イルミネーション。美術館やペリカン噴水などをライトアップし、園内の木々をイルミネーションで彩ります。

また、21日(土)と22日(日)に、来場者の皆さんが書いたメッセージキャンドルをペリカン噴水の周りに飾ります。各日先着10

0人で、受け付けは噴水周辺で17時から18時までです。

他にもさまざまなイベントを企画。クリスマスの園内を幻想的な光が包みます。

### 【クリスマスコンサート】

クラシックやクリスマス曲などを楽しめます。高校生以下は無料。

■日時12月14日(土)から22日(日)までの土・日曜13時〜13時45分

■会場石橋正一(郎)記念館

■ワークショップ  
押し花オーナメントやクリスマスキャンドル作りなどがあります。小学3年生以下は保護者同伴。詳しくはホームページで。

■日時12月14日(土)から22日(日)までの土・日曜10時〜16時

■会場石橋文化会館  
◎石橋文化センター(☎0942・333・2271、FAX0942・339・7837)



ライトアップ&イルミネーションの期間中はクリスマスソングがBGMで流れます

石橋文化センターミュージアムクリスマスへ 詳しくはQRコード



田主丸地域魅力発信プランナー 黒田俊光さん

## レトロ商店街と若者

「田主丸商店街やかっぱは、若者に響く」と見込んだ大学生がイベントを企画しました。観光地として注目を集める耳納北麓に新しい動きが起っています。



3人の地域おこし協力隊員が、担当地域の動きや魅力を皆さんに届けます

### 12月14日の夜は「古民家×ワイン×かっぱ」

地域おこし協力隊員の黒田です。本紙4月15日号で「土地の歴史も含めて田主丸の魅力伝えたい」と抱負を語ったように、田主丸町のさまざまな場所や伝統行事を見て回っています。田主丸商店街もその一つ。江戸時代は豊後街道の在郷町(※)、数十年前までは植木苗木などの隆盛によってにぎわい、映画「男はつらいよ」にも登場しました。今も江戸時代の道筋そのままに、江戸〜大正期の建物も残っています。

この商店街のかっぱ茶屋周辺で12月14日(土)16時30分〜21時、市内の大学生がワインイベント「KAPPA WINE GARDEN」を開催します。きっかけは、観光振興を推進する団体「久留米DMO」と一緒に活動してきた久留米大学の学生団体・耳納北麓プロジェクト実行委員会が、「商店街のレトロな雰囲気は若者を呼び込める」と考えたこと。さらに、久留米工業大学の学生プロジェクト・ASURAが、田主丸に伝わるか

※農村部などで商品生産の発展に伴って発生した町や集落

ぱを使い、会場の内装や夜の商店街の空間演出などを担います。申し込みは不要。レトロな会場でチケットを購入して、ワインやおつまみを楽しんでください。

商店街もかっぱも町の歴史そのもの。地元の皆さんの協力で、虫追い祭りなどの古い写真や昭和40年代のフィルム映像を公開します。令和3年は有馬家久留米入城400年。市内各地で歴史を生かしたイベントが開かれて、町のにぎわいにつながればと思います。

◎田主丸総合支所地域振興課

(☎0943・72・2111、FAX0943・72・3819)



企画段階で学生自ら、会場となる古民家を視察しました



ASURAが作ったイベントのポスター



市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。



熊谷守一《土饅頭》1954年 北九州市立美術館

半世紀越しの作品

熊谷守一は、東京美術学校（現東京藝術大学）を卒業後、明治38(1905)年から39(1906)年まで樺太調査隊に記録画要員として参加します。樺太の漁港や海産物、植物などを絵で記録するのが守一の仕事でした。しかし、守一が描いた記録画は、大正12(1923)年の関東大震災で焼失したため現存していません。調査隊への参加から半世紀も後に、当時のスケッチを基に描いた油彩画があります。それがこの「土饅頭」です。

土饅頭とは、人の亡きがらを覆った盛り土のこと。つまり、この作品に描かれているのはお墓です。中央には白い墓標が立ち、その傍らに赤や紫、黄色の草花が添えられています。1950年代の作品らしく、赤い輪郭線と平明な色彩、一方向にそろえられた筆の向きは、この頃に完成をみる「モリカズ様式」の特徴に当てはまります。守一は、空や大地も含めて画面を構成する全ての要素を単純化した色のかたまりで表現しています。

【学芸員：森智志】

市美術館

☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134

熊谷守一

いのちを  
見つめて

1月13日⑩まで

目指せ！オリ・パラ

3 柔道女子：古賀若菜

将来、五輪出場が期待される久留米市ゆかりのアスリートを紹介します。



厳しい練習後にもかかわらず、笑顔で東京オリンピックに向けた決意を語ってくれた古賀若菜選手

期待の新星「令和のヤワラちゃん」

今年度の市スポーツ功績賞を受賞した古賀若菜選手は、東京オリンピック出場権を勝ち取るため、日々トレーニングに励んでいます。

兄の影響で4歳から柔道を始め、小学5年生で初めて全国制覇。中学時代には、全国中学校柔道大会で2連覇を成し遂げました。今年4月には、全日本選抜柔道体重別選手権大会で初出場初優勝の快挙を収め、同階級では「ヤワラちゃん」でおなじみの谷亮子選手以来となる高校生女王に輝きました。7月のグランプリ・モンテリオールではリオ五輪金メダリストを倒し見事優勝。続く8月には史上2人目となるインターハイ個人戦3連覇を果たしました。

東京オリンピックに向けて「皆さんの応援が励みになっています。まずはシニアの大会で結果を残せるように頑張ります。そのために、力の強い海外の選手にも負けないように組み手を強化していきたい」と語る古賀選手に注目です。 【体育スポーツ課：永松拓馬】

市体育スポーツ課

☎0942・30・9226、FAX 0942・38・2259

【プロフィール】

平成13年生まれ。5人きょうだいの長女で、現在南筑高校3年。生まれも育ちも久留米。女子最軽量級の48kg級で、東京オリンピック出場を目指す

くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事取材し、発信するシリーズです。

47 ネットを使った広報？ 今回の記者：久留米大学(3年)田川龍一郎さん



ホームページには、イベント情報から手続き方法まで、さまざまな情報が載っています

ICT活用で効率的に  
E-市役所

広報くるめで、イベントなどの情報を見ることがあります。久留米市では、他にどうやって広報しているのか気になったので、広報戦略課の佐藤未来さんに話を聞きました。

——広報くるめ以外にどんな広報をしていますか？

ホームページの他、フェイスブックや動画など、インターネットを使った情報発信もしています。ホームページには、市のイベントから、防災などの安全に関わるものまで、さまざまな情報を載せています。久留米市のフェイスブックは五つあって、子育て支援や美術館など、目的や分野ごとに情報を発信しています。発信したい情報ではなく、必要とされる情報を、時代に合った形で発信することを大切にしています。

——ホームページは誰が作るんですか？

皆さんが欲しい情報を一番知っている担当課が各ページを作っています。作る上では、誰でも情報にアクセスできることを重視しています。例えば、視

覚に障害のある人が、読み上げ用のソフトを使ってホームページを見るときに、PDFでも文字として読み上げられる形のデータをアップしています。

——紙とネットで発信する内容は違いますか？

広報紙やチラシでは、紙面に限りがあるので、全ての情報は伝えられません。そこで、制度や事業のポイントを絞って分かりやすく説明する、いわば読み物としての役割があります。一方、ネットでは、旬な情報を簡潔にまとめて、手軽に短時間で探せるよう、タイムリーに発信することを意識しています。

——役立つ活用方法を教えてください。

おすすめは、大雨時に道路などの冠水場所などをリアルタイムで確認できることです。



大雨による冠水などの災害状況をリアルタイムにチェック

ムに見られるフェイスブックです。職員が現場で撮った写真を「キラリ久留米」ですぐに発信するので、避難時などに活用できます。他にも、広報くるめに内容と関連するQRコードを載せているので、すぐに詳しい情報が見られます。今後は発信力の高いLINEも導入する予定なんです。

——今回の取材で、久留米市ではフェイスブックなどを積極的に活用していることを知りました。広報紙もQRコードでホームページと連携するなど、デジタル化が進んでいるのだと驚きました。SNSを活用した情報発信は私たちにとって、便利なものになっていくと思います。

市広報戦略課 ☎0942・30・9119、FAX 0942・30・9702



広報紙のQRコードをカメラで読み込むと詳しい情報が見られます



### 昼も夜も大騒ぎの2日間 久留米たまがる大道芸

11月16日と17日、久留米たまがる大道芸が開催されました。今回で6回目の開催です。会場は、西鉄久留米駅から久留米ほとめき通り商店街を抜け、久留米シティプラザの六角堂広場など9カ所。18組の芸人が自慢の芸で観客を魅了しました。



夜会には芸人たちを囲むように大勢の観客が

ほのぼのとした時間など、個性豊かなパフォーマンスが繰り広げられました。16日の六角堂広場での夜会には、芸人が集結。芸人同士のコラボレーションや、観客と一体となった演出は、会場を沸かせました。会場に来ていた岡宏行さん(野伏間)は、「舞台上と一緒に上がって、芸人さんのパフォーマンスを間近に見られたのが面白かったです。来年もまた来てみたいですね」と話していました。



子どもたちも奇想天外な芸人に興味津々



長い衣をはためかせて商店街を優雅に歩く HARO

### 夜の合戦に歓声 虫追い祭り

11月16日に田主丸町の巨瀬川で、五穀豊穡を願う「虫追い祭り」が行われました。源平の合戦に由来し、約300年の歴史があるといわれる伝統行事で、3年に1度開催されます。JAにじ田主丸地区青年部の約100人の男たちが、竹とわらで作った2体の武者人形と高さ約3mの馬を操り、人形同士をぶつけ合う激しい戦いを繰り広げると、観客から大きな歓声が上がりました。



かがり火に照らされた川の中で水しぶきを上げて戦いました

### 世界で活躍する2人が呼び掛け 一日消防長・消防団長に就任

11月10日、将来のオリンピック選手として期待されている南筑高校3年で柔道部の古賀若菜さんと、祐誠高校3年で自転車競技部の内野艶和さんが一日消防長・消防団長に就任しました。久留米広域消防本部で辞令交付式や、はしご車試乗などを体験しました。ゆめタウン久留米などで防火防災意識の普及啓発のため、買い物客や子どもたちに呼び掛けました。



笑顔で呼び掛ける古賀さんと内野さん(左)

### 市政の動き

#### 久留米出身 流選手に スポーツ功績賞

ラグビー日本代表のユニフォームを着たくるっぱのぬいぐるみをプレゼントされた流選手



久留米市は、ラグビーワールドカップ2019日本大会に出場し、日本代表初のベスト8進出に貢献した流大選手にスポーツ功績賞を贈りました。11月8日に市役所を訪れた流選手は、多くの市民や職員から割れんばかりの拍手で出迎えられました。小学2年生の時に地元のラグビーチーム「りんどうヤングラガーズ」に所属し、ラグビーの楽しさを知った流選手。牟田山中学校を卒業後は、荒尾高校に進学し、本市から

通学していました。現在はサントリイサンゴリアスに所属。子どもの頃からW杯に出場するのが夢だった。試合前はプレッシャーで眠れないこともあったけど、パブリックビューイングで応援してくれるみんなの様子を見て励みになった。2023年のW杯にも出場し、今大会以上の成績を収められるように精進したい」と語りました。◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX0942・38・2259)

#### 豪雨対策を検討 プロジェクト結成

久留米市は、今年の豪雨で明らかになった課題を検証し、対策を検討する庁内プロジェクトチームを設置しました。来年6月までに対応方針と短期的対策をまとめます。委員長の森望副市長は、初回会議で「全国的な事例を参考にしながら総合的に検討を進めます」と述べました。ハード対策として筒川など市管理河川の浸水の原因と今後の対策を検討。ソフト面の対策で、避難情報の発令タイミングや分かりやすい情報発信の手法などを検討します。◎防災対策課(☎0942・30・9074、FAX0942・30・9712)



溢水して浸水した筒川沿いの道路

#### 自殺対策を促進 計画策定後初会議

自殺に追い込まれる人一人でも減らすため、久留米市は「自殺対策計画」を3月に策定。今年度から計画に基づいた取り組みを進めています。11月12日、医療・福祉・教育関係など47団体で構成する自殺対策連絡協議会を開催。計画策定や地域と連携した取り組みなどを報告。推進体制などを確認しました。◎保健予防課(☎0942・30・9728、FAX0942・30・9833)



連絡協議会には40団体の代表が出席しました



市ホームページ  
自殺対策計画へ  
詳しくはQRコード

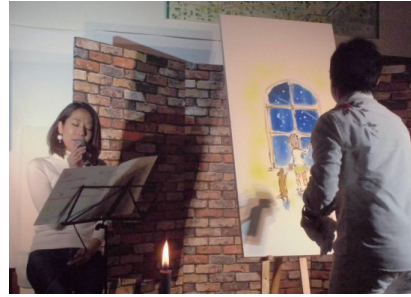






**世界のつばき館**  
☎ FAX 47・1821  
✉ tsubakikan@ktarn.or.jp

**クリスマス  
はぜキャンドルコンサート**  
■12月21日(出)13時30分～16時  
■内容キャンドルの明かりの中で歌に合わせて書画のライブパフォーマンス ■料金無料 ■定員50人・当日先着順



**三瀨図書館**  
☎ 64・6010、FAX 64・6006

**布の絵本ボランティア  
養成講座**  
■1月23日から2月20日までの木曜12時～15時。4回 ■内容布絵本を1冊作成 ■料金1,200円 ■定員20人・先着順 ■申込期間12月8日(出)10時～27日(金) ■申込方法電話、ファクス

**ゆうゆう**  
☎ 65・1200、FAX 65・1219  
http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

**ベビーマッサージ**  
■12月19日(木)10時30分～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■料金100円 ■定員40組・先着順 ■申込開始12月8日(出)10時 ■申込方法電話、ファクス

**三瀨生涯学習センター**  
☎ 64・3020、FAX 64・4687  
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**自習室無料開放**  
■12月1日から3月29日までの土・日曜9時～17時 ■内容当日空いている部屋を開放 ■定員20人・当日先着順

**そよ風ホール**  
☎ 0943・74・4000  
FAX 0943・73・4030  
✉ t-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**ロビーコンサート**  
■12月14日(出)14時～ ■内容バイオリン、ピアノ、チェロの弦楽四重奏のクリスマスコンサート ■料金無料 ■申し込み不要

**城島総合文化センター**  
☎ 62・2110、FAX 62・4466  
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

**ピアノで巡る舞曲の世界**  
■2月8日(出)14時～ ■内容ピアニスト・酒井有彩が「英雄ポロネーズ」など演奏 ■料金1,000円。高校生以下500円。親子券1,300円。当日は200円増し。チケットは問い合わせ先、ローソンチケットなどで販売

**城島図書館**  
☎ 62・1777、FAX 62・4466

**酒をテーマに川柳を募集**  
■申込締切1月21日(火) ■申込方法住所、氏名とペンネーム、年齢、電話番号、作品をファクス、はがき(☎ 830・0211 城島町橋津1の1)で連

絡。2月1日(出)～23日(祝)に同館で投票を行い、3月1日(出)に大賞を発表

**クリスマス会**  
■12月15日(出)14時～15時30分 ■対象小学生以下と保護者 ■内容大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、工作 ■料金無料 ■定員50人・当日先着順

**城島ふれあいセンター**  
☎ 62・6226、FAX 62・6688  
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

**食事と運動で  
健康な体づくり講座**  
■1月15日から2月5日までの水曜、3月4日(出)14時～15時30分 ■定員20人・抽選 ■申込締切12月27日(金)

**子ども宇宙塾**  
■1月18日(出)18時～20時 ■対象小・中学生と保護者 ■内容折り紙を応用した宇宙技術を学習 ■定員20組・抽選 ■申込締切12月25日(火)

◆ ◆ ◆  
いずれも料金は無料。申込方法は住所、氏名、年齢、連絡先を連絡。

**城島げんきかん**  
☎ 62・2122、FAX 62・2148  
https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

**1月開講教室  
3カ月コース**  
■内容キッズ運動、認知症予防体操、フラダンスなど ■申込開始12月8日(出)9時  
対象、料金、定員、申込方法などはホームページに掲載。

## ●●● 福 祉 ●●●

**ポッチャ大会**  
■1月19日(出)9時30分～13時 ■総合福祉会館 ■対象障害のある人と家族の3人1組 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間12月10日(出)10時～1月10日(金) ☎市身体障害者福祉協会 (☎ 39・2666、FAX 38・9290)

**シニアアート展の作品募集**  
■対象市内に住んでいる60歳以上の人 ■募集作品絵画、手芸・工芸、書道、写真 ■作品規定100cm×180cm以内。未発表の作品。1人1点 ■料金無料 ■申込締切1月24日(金)。申込書は申込先、長寿支援課、各総合支所市民福祉課、各市民センターに準備 ☎市老人クラブ連合会 (☎ 39・1550、FAX 36・6022)

## ●●● 保 健 ●●●

**子育て無料相談**  
対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育ての悩みに保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。  
【本庁舎2階くろみホール】 ■12月16日(出)9時30分～11時 ☎子ども子育てサポートセンター (☎ 30・9302、FAX 30・9718)  
【城島子育て支援センター】 ■12月18日(出)10時30分～11時30分 ☎城島総合支所市民福祉課 (☎ 62・2113、FAX 62・3732)

**子育て教室**  
【離乳食教室】 ■1月①16日(木)、②30日(木)。各10時15分～12時15分

■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる今年7・8月生まれの乳児の保護者 ■内容講話、調理実習・試食 ■料金無料 ■定員各25組・先着順 ■申込開始12月①17日(火)、②24日(火)。各8時30分  
【ブレパママ教室】 ■1月19日(出)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内容沐浴実習、妊婦生活体験、保健師の講話 ■料金無料 ■定員各15組・先着順 ■申込開始12月11日(出)8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡 ☎こども子育てサポートセンター (☎ 30・9731、FAX 30・9718)

## ●●● 募 集 ●●●

**会計年度任用職員**  
【①保育職・②看護職】 ■人員①60人②2人 ■資格①保育士、②看護師の資格を持つ人。取得見込み可 ■雇用期間4月1日から1年間。再度任用あり ■勤務時間週5日、38時間45分 ■給与月額16万4,200円～17万100円。期末・退職手当などあり ■試験日1月12日(出) ■選考方法作文、面接 ■申込期間12月2日(出)～27日(金)。郵送は25日(出) (消印有効)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センターなどに準備 ☎子ども保育課 (☎ 30・9754、FAX 30・9718)  
【栄養職】 ■人員20人 ■資格栄養士が管理栄養士の資格を持つ人。取得見込み可 ■雇用期間4月1日から1年間。再度任用あり ■勤務時間週5日、35時間 ■給与月額16万3,212円～16万9,083円。期末手当など

あり ■試験日12月21日(出) ■選考方法書類審査、面接 ■申込期間12月2日(出)～16日(出) (必着)。申込書は申込先、市ホームページに準備 ☎教育部総務 (☎ 30・9213、FAX 30・9719)

**久留米シティプラザ  
専門スタッフ職員**  
■職種・人員公演事業の企画実施など・1人、施設の利用調整など・4人 ■資格昭和35年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人 ■雇用期間4月1日から1年間。再度任用あり ■勤務時間週5日、38時間45分 ■給与例：月額22万6,600円(大卒、経験年数6年) ■選考方法書類審査 ■申込期間12月2日(出)～27日(金)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、市ホームページに準備 ☎同プラザ総務課 (☎ 36・3081、FAX 36・3087)

## ●●● お 誘 い ●●●

**能楽普及独語会**  
■12月15日(出)、1月26日(出)。各9時30分～12時 ■高牟礼会館 ■内容謡曲の解説 ■料金500円 ■定員各20人・当日先着順 ☎観世流の武富さん (☎ FAX 39・6555)

**パーキンソン病 市民公開講座**  
■12月21日(出)14時～16時10分 ■シティプラザ 大会議室 ■内容医師の講演と相談会 ■料金無料 ■定員180人・当日先着順 ☎音成クリニック (☎ 36・6855、FAX 36・6856)

労働者派遣事業 有料職業紹介事業

**西日本ブレンサービス株式会社**  
〒830-0032 福岡県久留米市東町42-21 日本生命久留米駅前ビル5F  
TEL(0942)38-1688

即戦力の転職サービス  
**九州人財銀行** 検索  
フリーアクセス  
TEL(0800)200-4231

この街で働く。

[ネットで検索] ブレンサービス 検索

久留米の皆様のいちばん身近な法律事務所を目指して

**借金問題** 弁護士の受任通知で業者の取立が止まります。  
※弁護士費用の分割も可能です。

**交通事故** 保険会社の『賠償金額』に納得できますか？  
※着手金無料 (弁護士費用特約がある場合を除く)

夜間休日相談可 離婚・男女問題 相続・遺言

上記事項の初回相談は無料

弁護士法人 **MN 松本・永野法律事務所** 広告  
福岡県弁護士会所属 弁護士 永野 賢二 弁護士 鶴崎 陽三

**0120-14-9090** 24時間受付対応可能です。  
久留米事務所 久留米市通町10-4 TK久留米ビル6F

久留米市役所より徒歩6分

URL https://mn-law.jp





**シティプラザ**  
☎ 36・3000、FAX 36・3087  
http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

**江戸落語 桃月庵白酒独演会**  
■3月1日(日)14時～ ■久留米市  
■内容桃月庵白酒、桃月庵こはくの「井戸の茶碗」など ■料金3,000円。高校生以下1,000円。チケットは12月14日(日)10時から窓口、ホームページで販売

**生涯学習センター**  
☎ 30・7900、FAX 30・7911  
elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

**高齢者パソコン講座**  
■1月7日から2月4日までの火曜10時～12時 ■対象文字入力ができる60歳以上の人 ■料金教本代など1,000円 ■定員16人・抽選

**iPad 脳トレ初心者講座**  
■1月11日から2月1日までの土曜10時～12時 ■料金教本代など3,950円 ■定員20人・抽選。託児あり

**文学講座 歎異抄を読む**  
■1月12日(日)、19日(日)、26日(日)10時～12時 ■内容親鸞の人間の魅力、誤解されやすい悪人正機の真義を読み込む ■料金無料 ■定員72人・抽選。託児あり

**エクセル入門講座**  
■1月23日から2月20日までの木

曜10時～12時 ■対象文字入力ができる人 ■料金教材代など2,000円 ■定員18人・抽選。託児あり

**基本料理講座・男性コース**  
■2月9日から3月1日までの日曜10時～12時 ■料金2,800円 ■定員24人・抽選。託児あり

◆ ◆ ◆  
いずれも申込締切は12月20日(金)。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。託児は申込先に連絡。

**クリスマスコンサート**  
■12月14日(日)13時～16時 ■内容同センターで活動するサークルのハンドベル、オカリナ、シャンソン、吹奏楽など

**読み聞かせ・折り紙**  
■12月21日(日)10時30分～11時30分

◆ ◆ ◆  
いずれも料金は無料。申し込み不要。

**筑邦市民センター多目的棟**  
☎ 27・4210、FAX 26・1246  
chiku-tamoku@ktarn.or.jp

**クリスマス会**  
■12月21日(日)10時30分～11時40分 ■内容コンサート、お話し、サンタクロースの帽子作りなど。小学生以下の子どもはプレゼントあり ■料金無料 ■定員150人・当日先着順

**耳納市民センター多目的棟**  
☎ 47・0995、FAX 47・0994  
minou-tamoku@ktarn.or.jp

**クリスマス会 & 介護予防フェスタ**  
■12月14日(日)10時30分～15時30分 ■内容除籍本配布、クリスマスお話し、コンサート、サンタクロースのお菓子配りなど ■料金無料 ■申し込み不要

**人権啓発センター**  
☎ 30・7500、FAX 30・7501  
jinken@city.kurume.fukuoka.jp

**拉致被害者の人権パネル展**  
■12月10日(日)から16日(日)までの9時30分～17時 ■料金無料

**男女平等推進センター**  
☎ 30・7800、FAX 30・7811  
danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

**リフレッシュブックタイム**  
■1月7日(日)10時15分～12時15分 ■対象6カ月以上の未就学児の保護者 ■料金無料 ■定員10人・抽選 ■申込締切12月25日(日)

**市民温水プール**  
☎ 21・2040、FAX 21・1140  
kurume-pool@shinko-sports.com

**1月開講教室 3カ月コース**  
■内容水泳、ヨガ、ピラティスなど ■申込期間12月3日(日)～17日(日)

対象、料金、定員、申込方法などはホームページに掲載。

**環境交流プラザ**  
☎ 27・5371、FAX 27・5443  
myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

**切り絵でメッセージカード**  
■12月15日(日)9時30分～12時 ■内容チラシなどで飛び出すカードを作る ■料金無料 ■定員30人・当日先着順。小学生以下は保護者同伴のこと

**レジ袋でたこ揚げ大会**  
■1月5日(日)10時～12時 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切12月20日(日) ■申込方法電話、ファクス、メール、はがき(☎839・0805宮ノ陣町八丁島2225)。未就学児は保護者同伴のこと

**久留米アリーナ**  
代表 ☎ 39・7371、FAX 39・6271

**ヨガ教室**  
■1月6日から3月23日までの月曜18時～19時15分、19時30分～20時45分。各10回 ■定員各18人・先着順

**ピラティス教室**  
■1月8日から3月18日までの水曜18時～19時15分、19時30分～20時45分。各10回 ■定員各18人・先着順

**卓球教室**  
■1月9日から3月19日までの木曜9時30分～11時30分・経験者、12時30分～14時30分・初心者。各10回 ■定員各60人・先着順

◆ ◆ ◆  
いずれも対象は18歳以上。料金は6,620円。申込期間は12月8日(日)9時～27日(金)。申込方法は印鑑、受講料を窓口に持参。

**冬休み短期運動教室**  
■12月25日(日)から27日(金)までの①12時30分～13時45分・マット運動、②14時～15時15分・ボール投げ、③15時30分～16時45分・かけっこ ■対象①年中～小学3年生 ②③年中～小学生 ■料金3,300円 ■定員各20人・先着順 ■申込期間12月9日(日)9時～27日(金) ■申込方法電話、ファクス(トレーニング室、☎46・8411、FAX 46・8412)

**児童センター**  
☎ 35・3809、FAX 35・3835  
jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

**クリスマス会**  
■12月20日(日)10時30分～11時30分 ■内容歌遊び、パネルシアター、ゲームなど

**親子ストレッチ**  
■12月19日(日)10時30分～11時30分

◆ ◆ ◆  
いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。申し込み不要。

**小学生卓球体験**  
■1月12日(日)10時30分～11時15分、11時15分～12時 ■定員各10人・先着順

**工作クラブ**  
■12月22日(日)①10時30分～11時30分、②14時～15時 ■内容①折り紙でサンタクロースとクリスマス

ツリーなど ②クリスマスオーナメント ■定員各20人・先着順

**遊びタイム**  
■12月21日(日)14時～15時 ■内容こま回し、皿回しなど ■定員20人・先着順

◆ ◆ ◆  
いずれも対象は小学生。料金は無料。申込開始は12月10日(日)10時。申込方法は電話、ファクス、メール、市ホームページ。

**中央図書館**  
☎ 38・7116、FAX 38・7183  
library@city.kurume.fukuoka.jp

**クリスマス会**  
■12月15日(日)13時30分～15時 ■内容人形劇、大型絵本の読み聞かせなど ■料金無料 ■定員100人・当日先着順

**六ツ門図書館**  
☎ 39・5620、FAX 27・7281

**クリスマス会**  
■12月14日(日)14時～15時30分 ■みんくる ■内容人形劇、大型絵本の読み聞かせなど ■料金無料 ■定員100人・当日先着順

**ふれあい農業公園**  
☎ 47・6065、FAX 47・6068  
agri@city.kurume.fukuoka.jp

**正月の生け花教室**  
■12月25日(日)10時～12時 ■料金3,500円 ■定員20人・抽選 ■申込締切12月15日(日) ■申込方法電話、ファクス、はがき(☎839・0836草野町吉木33)

## パブリックコメント ◆ 市の計画案に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。

### ◆地域福祉計画案

地域で支え合いの仕組みづくりを進めるための計画案  
■資料配布・募集期間 12月2日(日)～1月8日(日)(必着) ■提出方法住所、氏名、年齢、連絡先、意見、団体の場合は団体名・代表者名を書いて持参、郵送、ファクス、電子申請で提出  
■資料配布場所問い合わせ先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、えーるピア久留米、中央図書館、市ホームページなど

### 【地域福祉計画説明会】

■12月①15日(日)13時30分～14時30分・三瀬生涯学習センター、②17日(日)19時～20時・そよ風ホール、③20日(日)14時～15時・本庁舎2階くまみホール ■内容来年度から6年間の計画概要 ■定員①②各100人、③200人・当日先着順。託児の申込締切は12月5日(日)  
◎地域福祉課(☎830・8520住所記入不要、☎30・9175、FAX 30・9752)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

久留米商工会議所 令和元年度 Theプレミアム商品券 ご利用いただけます! お困りでしたら九州心塗までご連絡ください! マンション・ビル・商業施設などの塗装職人さん大募集! 詳しくはお問い合わせください!

九州心塗 Kyushu Shinto TEL. 0942-43-6660 ※お急ぎの際は:090-8417-0762 電話受付:8:30～20:00(不定休) 久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休 日本塗装名人社認定店 私たち九州心塗は日本塗装名人社に認定されています。【福岡県知事許可(般-26)第104753号】



## 相談

### 糖尿病無料相談

■12月8日(日)10時～12時 ■本庁舎1階ロビー ■対象市内に住んでいる人 ■内容看護師などが対応 ■申し込み不要  
 ◎健康推進課 (☎30・9331、FAX 30・9833)

### 労働トラブル電話相談

■12月8日(日)10時～17時 ■内容賃金や不当解雇など、勤務先でのトラブルに司法書士が対応 ■相談電話番号0120・033・544  
 ◎県青年司法書士協議会の梶原さん (☎093・383・7096、FAX 093・383・7097)

### 個人事業主無料相談

■12月12日(休)、13日(金)。各9時30分～11時30分、13時30分～16時 ■久留米商工会館 ■対象個人で事業を営んでいるか開業を予定している人 ■内容記帳、決算、年末調整の悩みに対応 ■申し込み不要  
 ◎久留米商工会議所税務相談所 (☎33・0221、FAX 37・5800)

### 外国人のための無料相談

■12月21日(土)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行行政書士が対応。英語、中国語、韓国語の通訳あり ■申し込み不要  
 ◎久留米観光コンベンション国際交流協会 (☎31・1717、FAX 31・3210)

### 成年後見無料相談

■12月21日(土)13時～15時 ■みんくる ■対象高齢者、障害のある人 ■内容財産管理、生活の悩みに社会福祉士、行政書士などが対応 ■申込方法申込先に連絡  
 ◎権利擁護支援センターふれあい会の辻さん (☎080・1766・3040、FAX 35・2744)

### 暮らしの無料相談

■12月11日(火)、1月8日(水)。各10時30分～15時 ■みんくる ■内容日常生活の悩みに公証人などの専門家が対応 ■申し込み不要  
 ◎NPO法人ワンストップリーガルネットワーク事務局 (☎080・3962・7126、FAX 31・5336)

### シニア向け就業無料相談

■1月28日(火)10時～16時 ■申し込み不要  
**【体の測定会】** ■1月28日(火)10時～16時 ■内容筋力・記憶力の測定、人付き合いの仕方を分析 ■定員100人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
 いずれも会場はサンライフ久留米。対象は60歳以上。料金は無料。  
 ◎県新雇用開発課 (☎092・643・3593、FAX 092・643・3619)

## 催し

### 学生向け起業セミナー

■12月20日(金)18時～20時30分 ■Plug-In ■対象高校・大学生 ■内容起業家の講話、交流会など ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込開始12

## 〇〇〇商店街

江戸時代には豊後街道の在郷町、数十年前まで植木苗木の隆盛でにぎわい、映画「男はつらいよ」にも登場した市内の商店街はどこでしょう。〇に漢字を入れてください。

前回の答え → **アリーナ**

市役所の郵便番号(☎830・8520)は、市役所専用です郵便番号を記入すれば、住所を書く必要はありません

月9日(月)10時  
 ◎同事務局(くろめ創業ロケット内、☎27・6144、  
 ✉rocket@kurumebp.jp)

### リサイクル宝の市

■12月15日(日)9時30分～15時 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる人 ■内容不用になった家具などの販売  
 ◎資源循環推進課 (☎30・9143、FAX 37・3344)

### 歴史探訪バスハイク

■12月21日(土)13時～16時30分 ■本庁舎1階ロビー集合 ■内容久留米俘虜収容所跡やドイツ兵捕虜の足跡を巡る ■料金無料 ■定員32人・先着順 ■申込期間12月9日(月)8時30分～13日(金)  
 ◎文化財保護課 (☎30・9322、FAX 30・9714)

### 市民テニス教室

■1月7日から3月17日までの火曜10時～12時。10回 ■西田テニスコート ■対象市内に住んでいる18歳以上の人 ■料金6,000円 ■定員50人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
 ◎市体育協会 (☎33・5453、FAX 38・2259)

### 荘島体育館の教室

**【バドミントン】** ■1月6日から3月23日までの月曜10時～12時。10回 ■料金5,000円 ■定員40人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
**【初級エアロビクス】** ■1月8日から3月11日までの水曜9時30分～

「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています  
 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

11時 ■料金3,750円 ■定員45人・抽選 ■申込期間12月9日(月)～19日(休)。託児の対象は1歳以上の未就学児で1人2,500円、2人目以降は1,250円

**【ストレッチ&太極拳】** ■1月11日から3月14日までの土曜9時30分～11時 ■料金3,750円 ■定員30人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
 いずれも対象は市内に住んでいる18歳以上の人。  
 ◎市体育協会 (☎33・5453、FAX 38・2259)

### バドミントン教室

■1月9日から3月26日までの木曜13時～15時。10回 ■北野体育館 ■対象市内に住んでいる18歳以上の人 ■料金5,000円 ■定員12人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
 ◎市体育協会北野武道場 (☎FAX 78・7797)

### 新春経済講演会

■1月9日(日)14時～15時30分 ■ホテルマリタレー創世久留米 ■内容講演「アメリカ・東アジア問題とこれからの日本経済」(講師=嘉悦大学ビジネス創造学部教授・高橋洋一氏) ■料金無料 ■定員200人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時  
 ◎地場産くるめ (☎44・3700、FAX 43・1020)

### アートフェスティバル

■1月22日(水)から26日(日)までの10時～16時 ■石橋文化会館 ■内容野中生涯学習センターで活動しているサークルのキルト、写真などの作品展 ■料金無料  
 ◎同センター (☎34・4996、FAX 34・5018)

### シニアテニス教室

■1月10日から3月13日までの金曜10時～12時 ■新宝満川テニスコート ■対象男性45歳以上、女性40歳以上 ■料金5,000円 ■定員65人・先着順 ■申込期間12月8日(日)9時～1月5日(日)  
 1月10日(金)、17日(金)は新規受講者が対象の無料体験教室あり。定員5人・先着順。申込開始は12月8日(日)9時。  
 ◎新宝満川公園管理事務所 (☎38・5371、FAX 39・1122)

### 初級エアロビクス教室

■1月10日から3月13日までの金曜13時～14時30分 ■西部地区体育館 ■対象市内に住んでいる18歳以上の人 ■料金3,750円 ■定員40人・先着順 ■申込開始12月9日(月)9時。託児の対象は1歳以上の未就学児で1人2,500円、2人目以降は1,250円  
 ◎同体育館 (☎27・3741、FAX 27・3742)

### マンション管理講習会

■1月23日(木)、24日(金)10時～16時 ■えーるピア久留米 ■対象60歳以上 ■内容設備の維持管理、共有部分の清掃、個人情報の保護など ■料金無料 ■定員10人・選考 ■申込締切1月10日(金) ■申込方法住所、氏名、生

年月日、電話番号、応募動機を連絡  
 ◎県シルバー人材センター連合会 (☎092・292・1857、FAX 092・623・5677)

### 家族介護教室

■1月①23日(休)18時30分～20時30分、②28日(火)10時～12時 ■①本庁舎3階会議室 ②コスモすまいる北野 ■内容誤嚥性肺炎の基礎知識と対策、口腔ケアの方法など ■料金無料 ■定員各15人・先着順 ■申込開始12月8日(日)10時  
 ◎市介護福祉サービス事業者協議会 (☎35・1525、FAX 46・5841)

### 子育て支援ボランティア養成講座

■1月29日(水)から2月6日(火)までの10時～15時。5回 ■くるるん ■料金無料 ■定員30人・先着順 ■申込期間12月9日(月)9時～1月20日(日) ■申込方法住所、氏名、電話番号を連絡。託児あり  
 ◎江南子育て支援センター (☎FAX 33・4441)



## 成人式

■1月12日(日)10時～。鳥飼・山本校区、北野・三潴町は10時30分～ ■各校区コミュニティセンターなど。田主丸町はそよ風ホール。北野町は北野生涯学習センター。城島町は城島総合文化センター。三潴町は三潴生涯学習センター ■対象平成11年4月2日から12年4月1日までに生まれ、市に住民登録している人。市外に住民登録していて、市内の成人式に参加する人は、12月18日(水)までに参加を希望する校区のコミュニティセンターなどに連絡  
 ◎生涯学習推進課 (☎30・7970、FAX 30・7971)

## 広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



7ページに関連の記事があります

## 生き活き 終活サロン 無料

**ご葬儀のこと**

**お寺や納骨のこと**

**お金のこと**

終活って何？何から始めればいいのか？そんな終活に対する疑問にお答えいたします。

会場 **くるめりあ1階**  
エスカレーター前

開催 **12月13日(金)～12月22日(日)**  
時間 **午前10:00～午後5:00**

ドリンク **無料** サービス!

お問い合わせはこちらまで ▶ ☎0120-24-0943 (9:00～17:00)

家族葬専門会館  
メモリアルステージ

とぎの風

久留米中央店 久留米市本町230-2  
久留米北店 久留米市山川安居野3-12-50

無料事前相談から直轄(火葬式)、家族葬まで



# これ何だ!?【15】

《江戸からタイムスリップした曲がり角》

明善高校の北東に二つの直角カーブが連続した道路があります。ここは久留米城の三ノ丸濠に当たる場所。当時敵を2回曲がらせて侵攻を防ぐために造った道路の形状が、そのまま現代に残ったものです。このような道筋は、城下町の防衛機能として江戸時代に多く造られ、錠前の鍵と似ているため「錠の手」と呼ばれています。



## 情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します

### お知らせ

#### 今月の納付（12月分）

【口座振替・納付書】 ■固定資産税、都市計画税・・第4期分 ■国民健康保険料、介護保険料・・第7期分 ■後期高齢者医療保険料・・第6期分 ■納期限 12月25日(水)

【年金天引き】 ■市・県民税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ■天引き日 12月13日(金)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

#### 建物を取り壊したら連絡を

今年中に所有する建物の全部または一部を取り壊した人は、問い合わせ先に連絡してください。翌年度から、その建物の固定資産税の額が変わり、建物の種類によっては土地の税額が変わることがあります。

㊟資産税課

(☎ 30・9013、FAX 30・9753)

#### 特定公共賃貸住宅の入居者募集

■定数 コーポラス浮島2戸、日の出コーポ2戸・先着順 ■申込開始 12月10日(火)8時30分。申込書は申し込み先に準備

㊟住宅政策課

(☎ 30・9086、FAX 30・9743)

#### 来年度学童保育所の入所申し込みを受け付け

■対象 週3日以上、1日4時間以上働いているなど保護者が昼間家にいない小学生。1年生～3年生・障害のある児童を優先 ■申込期間 1月6日(月)～24日(金)。申込書は12月16日(月)から各学童保育所に準備

㊟市学童保育所連合会

(☎ 38・2045、FAX 38・0014)

#### 年末年始のし尿くみ取りは早めに

し尿収集と浄化槽清掃は年末年始に休業します。収集を希望する人は、早めに業者に連絡してください。

㊟中央浄化センター

(☎ FAX 39・1155)

#### 市美術館

##### ボランティア募集説明会

■12月22日(日)、24日(火)。各13時40分～16時 ■同館1階 ■申込方法 メール

㊟同館

(☎ 39・1131、FAX 39・3134、

✉ gakuget1@ishibashi-bunka.jp)

#### 本庁舎全館閉館

12月15日(日)は設備保守点検のため、全館閉館します。1階自動交付機、2階くるみホール、3階会議室、20階展望ロビー、西鉄久留米駅構内の自動交付機も利用できません。

㊟財産管理課

(☎ 30・9059、FAX 30・9712)

#### 農林業センサスに協力を

国は、農林業を営んでいる個人・法人を対象に統計調査を実施します。12月中旬から、県が任命した調査員が伺いますので協力してください。

㊟総務課

(☎ 30・9053、FAX 30・9706)

※12月15日は休日のため、次号は14日(土)から発送します